



改革21

質問者

くらもと たかふみ
蔵本隆文議員

所属議員

ふじい よしあき
藤井義明議員



市民要望や、正確な広報 に対応出来ているのか？

議員 運動公園のプールについて、市民アンケートによると、多くの市民は屋内温水プールを望んでいるが、それについての考えは。温水プールは年間使え、計画の常温水プールの6倍は稼働できる。もう一度市民と対話してほしい。

市長 民営施設や、近隣市町に既にあり、計画中の新ごみ焼却処理施設にも余熱利用の温水プール整備案があり、整備の必要性は低い。

議員 広報かさおかの内容に、確定していない施策や公私混同した記載があるが、考えは。

市長 施策の確定を問わず、市民ニーズを受け、政策審議の様子やその後の対応をできるだけ早くお知らせするものである。

議員 今後委員会が放送されるようになる予定なので、事実はよく分かるようになると思う。

笠岡湾干拓地の抜本的臭気対策は、複合的に行い解決すべき

議員 干拓の臭気は、長年の問題となつている。今後牛の頭数も増えるため、早期に抜本的対策に乗り出さなくてはならないのでは。

市長 民間とバイオガス発電施設建設の協定を締結し、約3千頭分の牛ふんを原料にする事で、臭気等の環境改善に一定の効果があると考え。

議員 バイオマスは量を減らすには効果的だが、臭いの解決はできない。以前、竹を原料にした会社を紹介したが、どう考えているか。

市長 堆肥部会で紹介したい。



笠栄会

質問者

せのお ひろゆき
妹尾博之議員

所属議員

やまもと としあき
山本俊明議員



市民病院の院長の 公募について問う

議員 従来、市民病院長は、岡山大学からの推薦による採用及び院内からの登用となっていたが、この度公募になった経緯をたずねる。

市長 現在、7名の常勤医の内3名が内科医である。定年退職となる院長は内科医であり、岡山大学からの医師の派遣がない状態では、常勤内科医は2名となる。医師の確保と診療時間の確保のため、院長の公募という手段に踏み切った。

議員 IT化、遠隔医療についてはどのような考えを持っているか。

病院管理局長 IT化については、特に、島しょ部の医療に関して遠隔医療ができないか、健康推進課と検討しているところである。今後、進めていく方向になると思う。

議員 遠隔医療に対しては必ず先進地と呼ばれるような形をとってぜひとも導入をしていただきたい。

市の広報紙「広報かさおか」 について問う

議員 最近の市の広報紙は、定例会終了後に必ず議会に関する記事が掲載されている。議会に関する情報は市議会かさおかで発信しているが、市長の考えをたずねる。

市長 市議会かさおかでは、本会議での議員及び執行部の発言が主な内容となっており、議論の内容や経緯を市民に理解いただくには十分ではないと考えている。この状況を補うものとして考えている。

議員 広報紙として公のものであるならば、結果を重視して報告するのが主であり、反論意見を載せるのはいかがなものかと考える。